

令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価 (地域公共交通計画/生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 6年 1月 22日

協議会名: 湯河原町地域公共交通会議
 評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
湯河原タクシー(株)	予約型乗合い交通「ゆたぼん号」 温泉場エリア	リピーターの利用者が定着しているほか、町広報紙などでの周知やロコミでの広がりにより、昨年度同様に利用者は増加しており、乗合いでの利用も増えている。 今後の運行計画の見直しのために、予約型乗合い交通「ゆたぼん号」の住民説明会や利用率の低い鍛冶屋エリアの地域公共交通に関するアンケートを実施し、住民の声を聞くことが出来た。現状、多くの方が日常的に自動車やバイクを運転しているが、今後の自身の移動手段として関心があることが分り、今後も新規の利用者が増加することが考えられるため、事業を継続するとともに引き続き周知を行っていく。	事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された	【目標数値】 乗車密度(※) 1.5人/便以上 ※乗車密度＝利用者数/運行便数 【結果】 乗車密度 2.02人/便(前年1.86人) 【参考 各系統の乗車密度】 温泉場エリア 1.20人/便 オレンジラインエリア 2.35人/便 鍛冶屋エリア 1.14人/便 福浦エリア 1.19人/便	・住民からの要望を聴取した内容をもとに予約型乗合い交通「ゆたぼん号」の運行計画を見直し、自治会の回覧やチラシの配布等による周知を行い、更なる利用者増となるよう努める。
	予約型乗合い交通「ゆたぼん号」 オレンジラインエリア				
	予約型乗合い交通「ゆたぼん号」 鍛冶屋エリア				
	予約型乗合い交通「ゆたぼん号」 福浦エリア				